

# かきくけことばあそび その2

「ことばあそび」の第2回目。当文が公開されるのは1月6日（の予定）。新しい年を迎え、一般的には、まだ松の内の期間内ではあるが、もう仕事始めも過ぎ、お屠蘇気分は完全に抜けきっているのであろうが、お正月。それに相応しいお題を。

---

【カルタ（かるた）】（Web上より、江戸の項目を参照した）

【い】犬が歩けば、坊主が屏風に上手に坊主の絵を描いた

いろはカルタと早口言葉のコラボレーション。「ことばあそび」の好例。

【ろ】論より性懲りもなく

いろはカルタと地口の融合。何か文句あつかの馬鹿馬鹿しさ。やめられない。

【は】花より談志

低俗な解釈は不要。団子より談志が幾分マンなどと言うヤツはシケイ。

【に】憎まれっ子世に憚（はばか）る大統領

どうなるのやら、新大統領。結果、我々に幸せをもたらすことを祈念いたします。

【ほ】骨折り損のくたびれ、儲けはお医者さん

世の中、巡り巡って、最後には、自分にご利益があると思うから、生きていける。

【へ】尻を放って尻すぼめ、尿チョロリ

ゴホゴホと咳込み、突然くしゃみ。あっヤバイと尻をすぼめた瞬間、尿チョロリ。いやだねえ。こうなりたくないのは誰しも。でも、現実、年とればこうなる。

【と】年寄りのヒヤリハット（皆様、高齢者の怪我に気を付けてください）

身内の話。先日、母親が玄関前の階段で転倒。数日、痛いながらも自宅で過ごすも、1週間後には、身動きできなくなり、病院へ搬送。結果は「左大腿骨頸部骨折」即入院、翌日に手術。手術前の医師からの説明「どうやら、最初はヒビが入っていたところに、何らかの衝撃で骨折に至ったのでは。ヒビでも骨折でも手術しか術はない」とのこと。「なるほど、良く分かりました。どっちに転んでも手術ですか。原因が転んだからか」笑えない事実でした。【カルタ（かるた）】の癖はここまで。

---

【地口（駄洒落・オヤジギャグ）】お口直しのお題は「お餅」

ハチ「正月、餅食い過ぎて、胃が持たれた。これがホントの持ちつ持たれつだ」

クマ「何、くだらないこと言ってんだ。お餅より、金持ちがいいんだよ」

ハチ「金持ちになれなくても、力持ちでいいや。尻餅、カバン持ちはいいやだね」

クマ「何で、お餅が出てきたの。そんなに好きなの」

ハチ「もちろん。お正月には、お餅が付き物なの。だって、餅はつくもの」